

イエプロ表面処理受託加工承ります。

お問い合わせ jtd@jtdtky.co.jp

金型の離型性アップと鏡面仕上前工程に

イエプロ (IEPCO) 金属表面処理装置

イエプロ表面処理とは・・・

研削加工、放電加工後の表面には、加工時の熱によって合金成分の中の低溶解金属が偏析物となり、弱い接着力で母材の表面上に析出します。この偏析物が脱落してできた微細空孔をマイクロポロシティと呼び、イエプロ処理のクリーニング工程では、上記の偏析物を除去することができます。

これにより、処理表面は機械加工後の表面よりもマイクロポロシティが多く現れます。

次にピーニング工程では、クリーニングにより現れたマイクロポロシティを閉塞させる作用をします。

応用分野

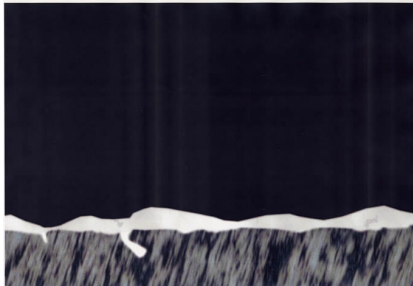
- * 金型の放電面 (EDM・W-EDM) の加工変質層除去
- * 切削・研削加工表面および端面の微細カエリ除去
- * 高品位な鏡面仕上の下地づくり
- * EDM 電極の微細バリ除去
- * 金型の白層を除去し、成形品の離型性が向上し金型の寿命も延びます。



PM-620S

イエプロ表面処理イメージ

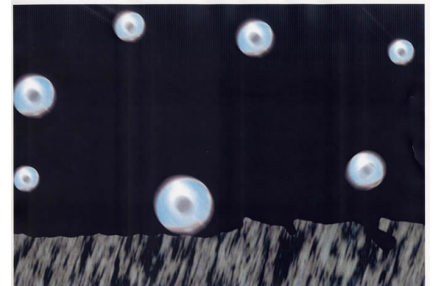
【 処理工程別 】



放電加工後の表面

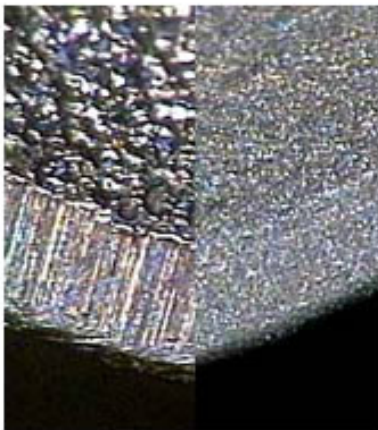


クリーニング工程



ピーニング工程

【 処理前後 】



PM-620S 仕様

ワークスペース	550×350×400
適正ワーク寸法	400×350×200
ターンテーブル	φ 350
最大ワーク重量 (kg)	20
本体重量 (kg)	150
外観寸法 (mm) W	755
D	775
H	1420~1620
電源容量	単相 200V/125W


日本金型産業株式会社

東京都品川区東大井5-12-10 大井朝陽ビル1F

TEL : 03-6810-4751 FAX : 03-6810-4766

URL : <http://www.jtdtky.co.jp>E-mail : jtd@jtdtky.co.jp

※ カタログ内容は予告なしにメーカーが変更している場合があります。

金型磨き・表面処理-332-a-0802



PM-620S

ワークスペース	550×350×400
適正ワーク寸法	400×350×200
ターンテーブル	φ 350
最大ワーク重量 (kg)	20
本体重量 (kg)	150
外観寸法 (mm) W	755
D	775
H	1420~1620
電源容量	単相 200V/125W



PM-750S

ワークスペース	740×480×300
適正ワーク寸法	500×400×200
ターンテーブル	φ 350
最大ワーク重量 (kg)	50
本体重量 (kg)	130
外観寸法 (mm) W	750
D	830
H	1400
電源容量	単相 200V/135W



PM-770S

ワークスペース	740×520×500
適正ワーク寸法	500×500×250
ターンテーブル	φ 350
最大ワーク重量 (kg)	50
本体重量 (kg)	230
外観寸法 (mm) W	870
D	936
H	1540~1740
電源容量	単相 200V/145W



PM-950ZID

ワークスペース	940×750×540
適正ワーク寸法	750×750×300
ターンテーブル	φ 600
最大ワーク重量 (kg)	1000
本体重量 (kg)	460
外観寸法 (mm) W	950 (1050)
D	1240
H	1950 (2030)
電源容量	単相 200V/370W